

Kuvings®

PROFESSIONAL POWER BLENDER PRO **CB850**

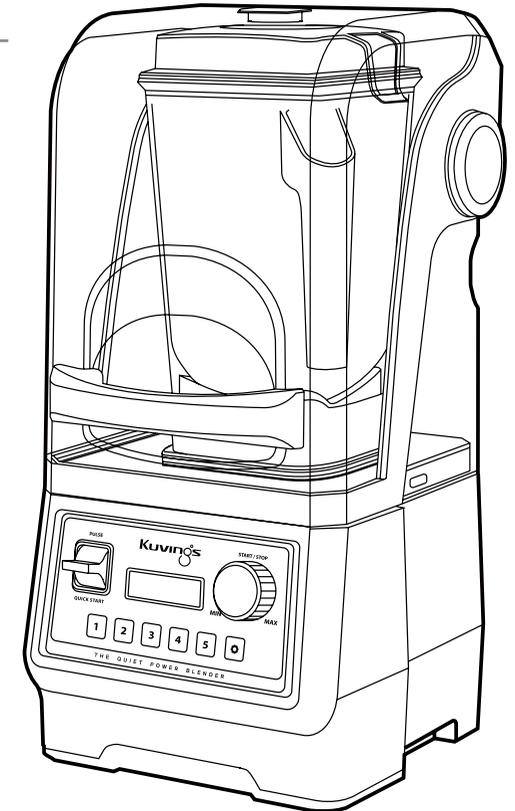
Kuvings®

プロフェッショナルパワーブレンダー 取扱説明書

- お読みになったあとは、ご利用いただく方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 製品に関する情報はQRコードやホームページからもご確認できます。



製品情報





目次

Part 1

使用前に必ずお読みください。	03
安全のための警告(チェックボックス)	04
安全のための注意事項(チェックボックス)	05
* 安全な製品使用のため必ずチェックボックスを作成	
製品構成	06
コンテナの推奨使用方法	07
部品の分解/取り付け方法	08
使用方法	10
洗浄方法	11
注意事項	12
ドライブソケットの交換方法	13

Part 2

操作ガイド	15
機能別作動	16
オートブレンディングのレシピプログラム設定	19
レシピプログラムの一覧	20
セッティングモード	22
DIY レシピプログラムの設定	24
サービスを依頼する前に	25
製品の規格	26



使用前に必ずお読みください。

- 必ず取扱説明書を読んで使用してください。
(安全のためのチェックボックスはページ04~05を参照してください。)
- 電源プラグ、電源コード、部品、付属部品などに異常がないか必ず確認してください。
- 製品は水気がない室内で使用してください。
- 付属部品の組み立てや分離は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 感電の恐れがありますので、必ず乾いた手で電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 取扱説明書の容量を厳守してください。推奨容量以上を超過使用した場合、モーターの過熱による故障の原因となり煙や臭いが発生することがあります。
- 使用前に組立状態を確認し、作動中は絶対に部品をセッティングおよび分離しないでください。
- 使用中は製品を無理に動かしたり衝撃を与えないでください。
提供された構成のみご使用ください。
- 製品作動中には防音カバーを開けたり移動したりしないでください。使用後は電源を切り、カッターの回転が完全に止まった後に防音カバーを開けてください。
- 使用後は製品を停止させた後に電源プラグをコンセントから抜いて、きれいに手入れした後、保管してください。
- 製品は用途以外に使用しないでください。(飲料の製造専用として使用することを推奨。)
- 製品や部品を分解、組み立てなどを変更しないでください。異常が発生した製品は必ずサービスセンターで修理した後、ご使用ください。
- 身体的な感覚と精神的な能力が低下したり、経験や知識が豊富でない使用者(子供を含む)は一人で製品を使用せず、使用方法を十分に理解し、製品を安全に使用できる方と一緒にご使用ください。
- 子供や幼児の手が届かないところに保管し、子供が製品を持って遊ばないようにご指導ください。
- 電源コードが破損した場合には、事故発生を避けるために、その交換は、メーカー、販売店または、資格を備えているものが行わなければなりません。
- 本製品を他人に譲渡および貸与時に取扱説明書と一緒に譲渡または貸与してください。
- この製品は取扱説明書の使用方法に従ってご使用ください。
- ドライブソケットは消耗品であり、目に見える摩耗、ひび割れ、または損傷がないか定期的に確認して使用してください。(部品の寿命は使用方法や使用回数によって異なります。)動作中にコンテナを動かしたり、本体から分離しないでください。
(異常な使用はドライブソケット/カップリングに損傷を引き起こす可能性があり、有償修理の対象となります。)
動作後、ドライブソケットが熱くなるため、使用の直後には触れないでください。
※ 使用者の安全と財産の損害などを防ぐための内容です。
次のページの内容をよく読んで正しくお使いください。



安全のための警告

使用者の安全と財産の損害などを防ぐための内容です。

次の内容（安全のための警告、注意）をよく読んで正しくお使いください。

警告：取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されることを表します。

注意：取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または製品損傷の発生が想定されることを表します。

禁止を表します。

分解禁止を表します

電源プラグをコンセントから必ず抜くことを表します。

必ず実施することを表します。

安全な製品使用のためには、必ずチェックボックスに記入した後に製品をご使用ください。

チェック	注意事項
	一つのコンセントに複数の電源プラグを同時に差し込んで使用しないでください。 → 異常発熱や火災の原因になります。
	電源プラグに濡れた手で触れないでください。 → 感電の危険があります。
	外出する時や使用しない時は、コンセントから電源プラグを抜いてください。 → 感電、火災の原因となります。
	電源コードを無理に曲げたり、重いものを上に置いたりせず、破損しないようにしてください。 → 合線、火災の原因となります。
	電源プラグの接触部分に汚れ、水などが付着している場合、乾いたタオルなどでよく拭いてください。 → 異常作動による火災の原因となります。



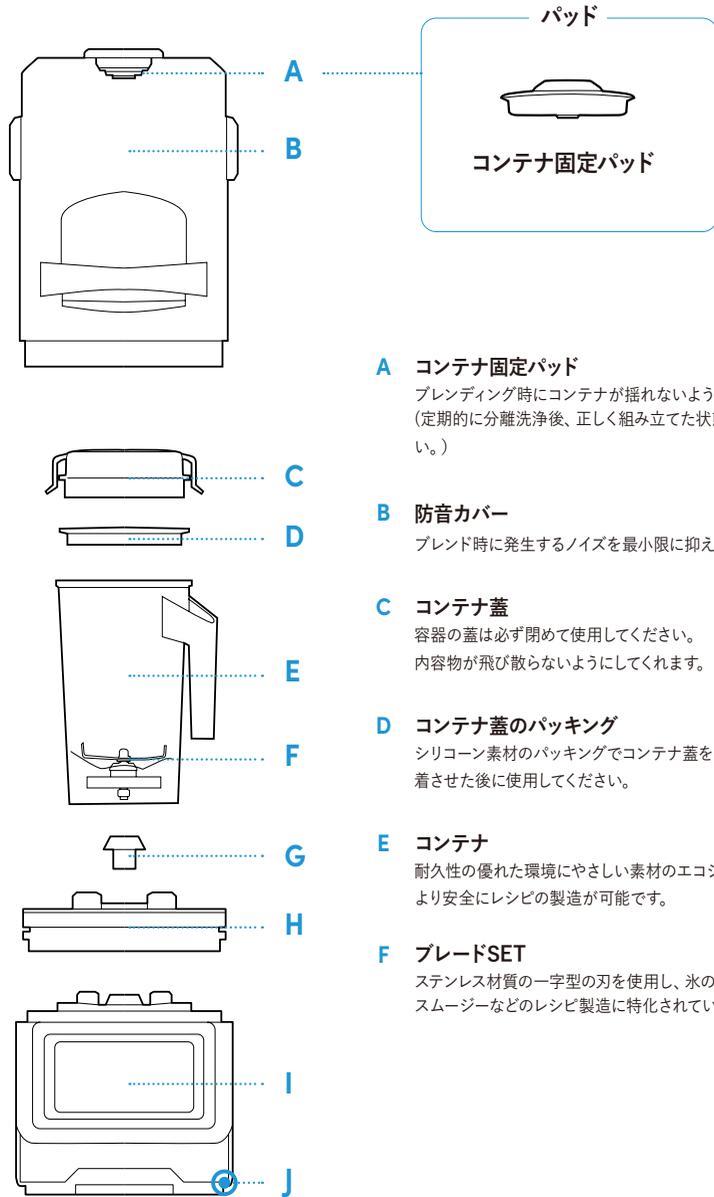
安全のための注意事項

安全な製品使用のためには、必ずチェックボックスに記入した後に製品をご使用ください。

チェック	注意事項
	製品の使用および洗浄時に刃を手で持たないでください。 → 刃で手をけがする恐れがあります。
	子供や幼児の手の届かないところに保管してください。 → 安全事故を起こしケガをする恐れがあります。
	取扱説明書に記載された材料以外の部品や道具を入れないでください。 → 製品の故障および安全事故の原因となります。
	製品の掃除、お手入れの際に必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、乾いた布などで拭いてください。
	熱機器、高熱、油、誇りが多いところ、水にかけられやすい場所での使用および保管しないでください。 → 製品寿命の短縮の原因となり得ます。
	傾いた場所や不安定な場所に置いて使用しないでください。 → 製品が倒れると破損または事故の原因となります。
	可燃性のスプレーや水を直接かけないでください。 → 感電、火災、感電の原因となります。



製品構成



A コンテナ固定パッド

ブレンディング時にコンテナが揺れないように固定してくれます。
(定期的に分離洗浄後、正しく組み立てた状態でご使用ください。)

B 防音カバー

ブレンダー時に発生するノイズを最小限に抑えます。

C コンテナ蓋

容器の蓋は必ず閉めて使用してください。
内容物が飛び散らないようにしてください。

D コンテナ蓋のパッキング

シリコン素材のパッキングでコンテナ蓋をコンテナに完全に密着させた後に使用してください。

E コンテナ

耐久性の優れた環境にやさしい素材のエコジェンを使用し、
より安全にレシピの製造が可能です。

F ブレードSET

ステンレス材質の一字型の刃を使用し、氷の粉碎、
スムージーなどのレシピ製造に特化されています。

G ドライブソケット (カップリング)

コンテナのカッターセットと本体を安定的に繋げてくれます。
カッターが完全に止まった後、本体からコンテナを取り外してください。

*異常な使用はドライブソケット (カップリング) の損傷の原因となります。(P13ドライブソケットの交換方法を参照)

H クッションパッド

防音カバーとコンテナを本体に固定します。
クッションパッドは必ず正しく取り付けで使用してください。

*クッションパッドなしで製品を使用すると、ドライブソケット (カップリング) の損傷の原因となります。

I 操作部

簡単に製品を操作することができ、ワイドディスプレイ画面で製品の作動状態をリアルタイムで確認できます。

J フットラバー

製品の騒音を軽減し、本体の揺れを防止します。

K 電源スイッチ (本体の背面)

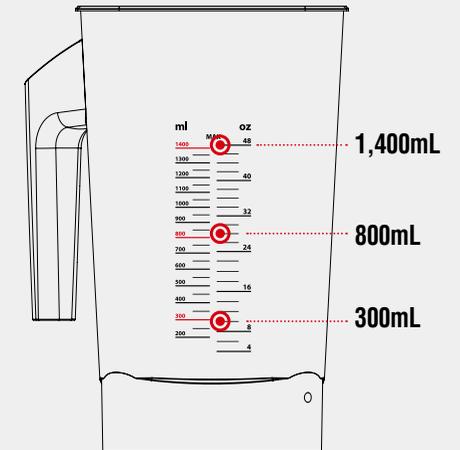


コンテナの推奨使用方法

* 材料の投入手順: 液体 (飲み物、水など) -> 汁が多い材料 (パイナップルなどの果物) -> 柔らかい材料 (ケールなどの菜っ葉類) -> 固い材料 (氷など)

* ブレンディングの材料がどろっとした状態では、刃が空回りしたり、ブレンディングが出来ない可能性があります。粒子が粗い場合は、液体 (水、牛乳、ジュースなど) を追加してください。

* 必ず推奨使用量に合わせて材料を投入してください。



1,400ML

一般的な材料 (果物、野菜、水など) 推奨使用量

800ML

乳製品 (牛乳、豆乳など) 推奨使用量

300ML

最低液体の容量

*最低液体の容量以下の場合ブレンディングが正常に行われない可能性があります。

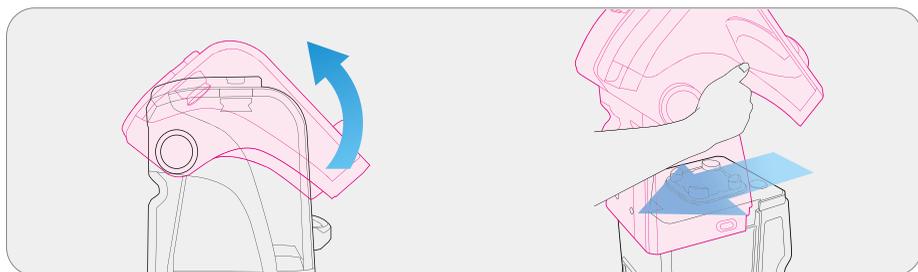


部品の取り外し/取り付け方法

防音カバー

本体

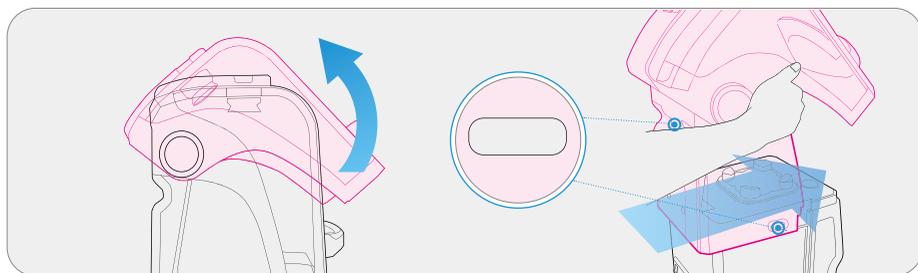
防音カバーを本体から取り外す



- 1 コンテナを外した状態で、防音カバーを少し上に開いてください。
- 2 カバーを両側に少し広げ、防音カバーをクッションパッドの取り付けポイントから分離してください。その状態で防音カバーを本体の後ろに押し出すようにしてカバーを取り外してください。

* 分離時、防音カバーを両側にあまりにも広げすぎると製品の損傷の原因となります。
* 防音カバーの重心が後ろにあるため、防音カバーを本体の後ろから分離してください。

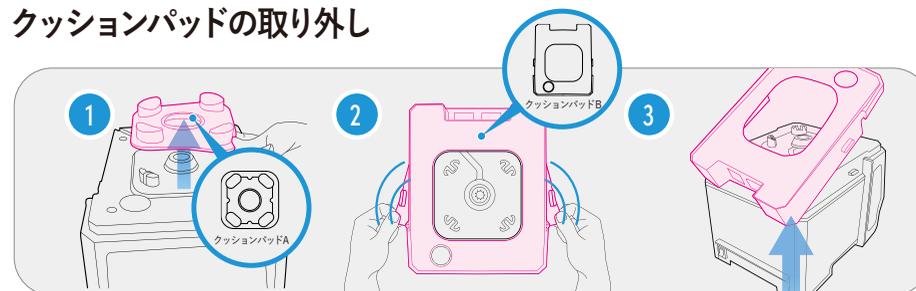
防音カバーを本体に取り付ける



- 1 防音カバーを少し開けてください。
- 2 その状態でカバーの両側を手でつかみ、本体の後ろから前に引っ張り、防音カバーの取り付けスロットをクッションパッドの取り付けポイントに合わせて取り付けてください。

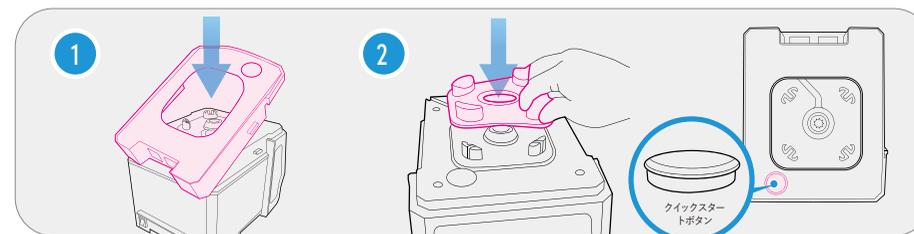
* 防音カバーを本体に取り付ける際、防音カバーのスロットがクッションパッドにしっかり嵌まっているか確認した後にご使用ください。
* 防音カバーの重心が後ろにあるため、防音カバーを本体の後ろから取り付けてください。

クッションパッドの取り外し



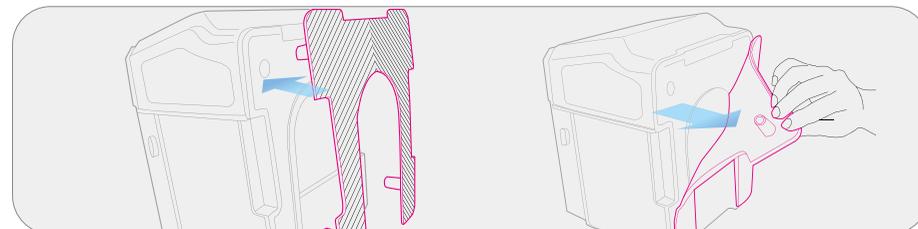
- 1 クッションパッドAを図のように持ち上げながら分離してください。
- 2 両手でクッションパッドBの両側をつかんだ後、少し広げて持ち上げてください。
- 3 その状態でクッションパッドBを前から後ろに分離してください。

クッションパッドの取り付け



- 1 クッションパッドBは本体の背面のパワーピンに合わせて図のように取り付けてください。
- 2 クッションパッドAを本体のコンテナ取り付け部に合わせて図のように取り付けてください。
- 3 クッションパッドを必ず正しく取り付けた後に使用してください。
* クッションパッドなしで製品を使用すると、ドライブソケット (カップリング) の損傷の原因となります。

フットラバーの取り付け / フットラバーの取り外し



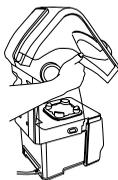
- 1 本体の下のベースにある穴に合わせてフットラバーを取り付けてください。
- 2 ベースの下に取り付けられたフットラバーを後ろから前の方に分離してください。

使用方法

* 製品購入後、キッチン用洗剤でコンテナセット（コンテナ蓋、コンテナ蓋のパッキング、コンテナ、刃セット）をきれいに洗浄して使用してください。（コンテナを洗浄する際、外部の底面[カップリング]を水に浸すと故障および錆びの原因となる可能性がありますので注意してください。）

1 本体に防音カバーを取り付けてください。

- 防音カバーのスロットがクッションパッドに正しく嵌まっているか確認してください。



2 コンテナに材料を入れ、コンテナの蓋を閉めます。

- 材料は3CM以下に切り、最大容量以下に入れてください。
- コンテナの蓋が正常に取り付けられているか確認してください。



3 電源を繋げると、作動待機状態になります。

- ディスプレイ: プログラムのローディングが完了すると、ディスプレイにREADYが表示されます。
- 操作部: 操作部ボタンの白いLEDが1回点滅します。



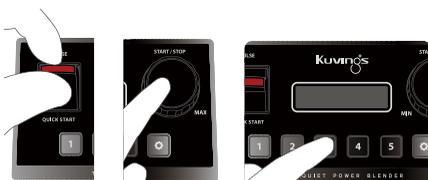
4 操作部のボタンを選択して製品を作動させます。

- 操作部ボタン: ボタンを選択すると、ボタンのLEDが白色に点灯し、ブレンディングが作動します。
- 操作部レバー: レバーを操作するとブレンディング、瞬間作動、クイックスタート機能が作動します。（詳しい操作方法は機能別作動を確認してください。）



5 作動が完了したら電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

- レバー（上/下）を操作したり、操作部のボタンもしくはダイヤルを押すとブレンディングが止まります。



洗浄方法

* ゴム素材の部品は必ずウェットティッシュ（濡れた布）で拭くか、冷たい流水で洗った後、十分に乾燥させてください。（温水や食器洗浄機で洗浄すると変形による機能の損傷が発生する可能性があります。）

1 防音カバー / 本体

- 防音カバーは柔らかい布やタオルで拭いてください。
- 本体は水での洗浄ができず、シミなどのクリーニングには柔らかい布やタオルで拭いてください。

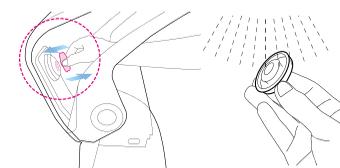
* [防音カバー]と[本体]は水での洗浄は故障の原因となり、有償サービスの対象となります。



2 コンテナ固定パッド

- コンテナ固定パッドは分解して洗浄できます。定期的に分解して洗浄した後、正常に取り付けた状態で使用してください。

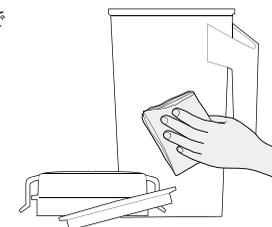
* [コンテナ固定パッド]は洗浄後、必ず水気を取り除いた状態でスロットに合わせて取り付けてください。



3 コンテナSET

(1) 一般的な洗浄

- ① コンテナに水 400MLと中性洗剤1~2滴を入れ、70%の速さで20~30秒ブレンディングします。
- ② ブレンディングが完了したら柔らかい布やスポンジで残り物を取り除いた後、きれいな水でよくすすいでください。



(2) 汚染洗浄（刃やコンテナ内に石灰質の汚れが酷い場合）

- ① コンテナに温水（60度）1Lを基準にクエン酸50Gを入れ、完全に溶かした後、3時間以上ふやかします。
- ② ふやかした後、70%の速さで20~30秒ブレンディングして石灰質を取り除きます。
- ③ ブレンディング後、コンテナ内部の水を捨て、柔らかい布やスポンジで残り物を取り除いて、きれいな水でよくすすいでください。残り物を取り除いて、きれいな水でよくすすいでください。

TIP: 水温が低い場合、洗浄時間が長くなる場合があります。荒いたわしは容器内に傷をつける可能性があるため必ず柔らかい布やスポンジで洗浄してください。

(3) 注意（有償サービス対象）

- ① コンテナの洗浄時に外部底面（カップリング）を水に浸すと、故障や腐食の原因となる可能性があります。
- ② コンテナセットは絶対に食器洗浄機に入れて洗浄および乾燥しないでください。
- ③ コンテナの刃に洗剤が残っていたり、水に浸けておくと腐食（摩耗現象）の原因となる可能性があります。

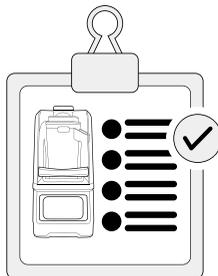


注意事項

* 製品は用途以外に使用しないでください。(飲料の製造専用として使用することを推奨。)

1 使用前

- 製品が正しく組み立てられているか確認してください。防音カバーが正しく取り付けられていると、ブレンディング時の騒音が最小限に抑えられます。(p.8~p.9参照)
- ブレンディングの性能を維持するために、コンテナ、刃、ドライブソケットなど消耗品の状態を点検してください。
- 安全なブレンディングのためには、取扱説明書を十分に理解した上で製品を使用してください。



2 使用中

- コンテナに材料がない状態で空回りしないでください。(製品の損傷や寿命の短縮の原因となります。)
- 水気のない平らな場所で使用し、使用中には揺れたり移動したりしないでください。
- コンテナは必ずブレンディングが完全に終わった後、本体から分離してください。
- コンテナには食材以外は絶対に入れないでください。(スプーン、フォーク、箸などを入れないでください。)
- 均一なブレンディングの性能を維持するためには、材料の投入順と量を守ってください。



* 材料投入順序：液体(飲み物、水など) -> 汁が多い材料(パイナップルなどの果物) -> 柔らかい材料(ケールなどの葉野菜) -> 固い材料(氷など)

- ブレンディング中にモーターの安全センサーが作動してモーターが停止した場合、30分以上、涼しいところでモーターを十分に冷ましてから、ご使用ください。

3 使用后

- 使用后、コンテナはすぐに洗浄後、保管してください。
- 本体、防音カバーは水で洗わないで、柔らかい布やタオルで拭いてください。
- 食器洗浄機にコンテナなど部品を洗浄しないでください。部品寿命の短縮および故障の原因となる可能性があります。



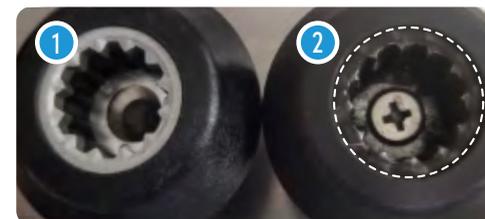
ドライブソケットの交換方法

1 ドライブソケットの交換方法



- 1 クッションパッドを取り外した後、細いドライバーでプラスチックソケットカバーを取り外してください。
- 2 十字ドライバーでボルトを取り外した後、ドライブソケットを取り外してください。
- 3 新しいドライブソケットを取り付けた後、十字ドライバーでボルトを取り付けてください。
- 4 プラスチックソケットカバーを取り付けた後、クッションパッドを取り付けてください。

2 交換時期



- 1 正常状態
- 2 摩耗状態



- 1 ドライブソケット (カップリング)
- 2 ボルト
- 3 プラスチックソケットカバー



目次

Part 1

使用前に必ずお読みください。	03
安全のための警告(チェックボックス)	04
安全のための注意事項(チェックボックス)	05
* 安全な製品使用のため必ずチェックボックスを作成	
製品構成	06
コンテナの推奨使用方法	07
部品の分解/取り付け方法	08
使用方法	10
洗浄方法	11
注意事項	12
ドライブソケットの交換方法	13

Part 2

操作ガイド	15
機能別作動	16
オートブレンディングのレシピプログラム設定	19
レシピプログラムの一覧	20
セッティングモード	22
DIY レシピ プログラムの設定	24
サービスを依頼する前に	25
製品の規格	26



操作ガイド



	①	パルス (レバー、上)	瞬間作動の機能に使用します。
	②	クイックスタートブレンディング (レバー、下)	オートブレンディング (1番～5番ボタン) の中で、最もよく使うオートブレンディング、1番ボタンの機能を作動させます。1番ボタンが基本設定されており、変更の場合は (P.17機能別作動) を確認してください。
	③	ディスプレイ	リアルタイムでブレンディング状態を表します。
	④	ダイヤル	① パルスおよび定速ブレンディングの強度を調節するために使用します。 ② 待機モードで「Start/Stop」ダイヤルを押すと、定速ブレンディング機能が作動し、設定された速度でブレンディングが行われます。(初期設定速度：50%) ③ 設定モードに入って設定を変更し保存するために使用します。ダイヤルを使って設定したいメニューを選択する際に使用します。
	⑤	オートブレンディング	35種類のプログラムから5つを選んで1番～5番のボタンに入力して使用できます。設定された値でブレンディング機能を作動させるために使用します。
	⑥	設定モード	設定モードへのアクセスおよび設定を変更した後に保存するために使用します。



機能別作動

操作部	機能	使用法	ディスプレイ
 電源スイッチ	電源モード	電源待機 コンセントに電源コードを繋げた後、ON/OFFボタンを押すと[電源待機]状態になります。	 電源待機
 レバー (上)	手動モード	手動作動 レバーを上げると50%の速度で瞬動作動機能が作動します。 (瞬動作動はレバーを持ち上げている間だけ作動します。) * 瞬動作動機能作動中にダイヤルを回すと速度を7%から100% (初期設定速度50%) までの設定ができます。 * 最後の速度設定値が保持され、電源を切ると初期設定速度 (50%) にリセットされます。	 瞬動作動

操作部	機能	使用法	ディスプレイ
 レバー (下)	クイックスタートブレンディング	クイックブレンディング 電源待機状態でレバーを下段に下げると、クイックブレンディング機能が作動します。 * クイックブレンディングは、オートブレンディング1番ボタンに基本モードで設定されています。基本モードを変更したい場合は下記の設定方法を確認してください。	 クイックブレンディング
	クイックブレンディング設定	クイックブレンディング設定 ① レバーを下に2秒間押し続けると、オートブレンディングボタン (1~5番) のLEDが点滅します。 ② 設定を変更したいオートブレンディングボタン (1~5番) を選択すると、選択したボタンのLEDが点灯します。 ③ 選択したオートブレンディングボタンをもう一度押すと、設定が完了します。	 クイックブレンディング設定



機能別作動

操作部	機能	使用法	ディスプレイ
ダイヤル	手動ブレンディング	<p>手動ブレンディング 電源待機状態で[スタート/停止]ダイヤルを押すと、設定された速度でブレンディング機能が作動します。 (初期設定速度：50%) <i>*最後の速度設定値が保持され、電源を切ると初期設定速度（50%）にリセットされます。</i></p> <p>停止機能 ブレンディング作動中に[スタート/停止]ダイヤルを押すと、作動中の機能が停止します。</p>	
 オートブレンディングボタン (1~5番)	オートブレンディング	<p>オートブレンディング 電源待機状態で[オートブレンディング]ボタンを押すと、各ボタンに設定されたプログラムでオートブレンディング機能が作動します。</p>	 オートブレンディング



オートブレンディングのレシピプログラム設定

順序	内容	ディスプレイ
1	オートブレンディング (1~5) ボタンの中から1つを2秒間長押しします。	
2	レシピセットアップ画面が表示されたら、ダイヤルを回して設定したいレシピプログラムを選択します。	
3	レシピプログラムを選択した後、セットアップしたいオートブレンディング (1~5) ボタンを押すと選択されたボタンのLEDが点灯されます。もう一度ボタンを押すと設定が完了します。 (例：5番のレシピプログラムを4番ボタンに使用したい場合、4番ボタンを押します。画面には「RECIPE 05 --> BUTTON 04」と表示されます。)	 オートブレンディングブレンディングボタン4に5番レシピを設定
4	その状態で選択されたボタンをもう一度押すとレシピの設定が完了します。	



レシピプログラムの一覧

* 材料の量や状態に応じて作動アルゴリズムを選択して使用してください。

No	レシピプログラム	作動アルゴリズム	作動時間
1	スムージー 1	70% 18秒	18"
2	スムージー2	50% 6秒 → 85% 12秒	18"
3	アイスコーヒー&ジュース	20% 8秒 → 80% 10秒	18"
4	ミルクシェイク	25% 2秒 → 50% 4秒 → 25% 8秒 → 21% 8秒 → 17% 8秒	30"
5	一般ジュース	50% 2秒 → 70% 2秒 → 100% 15秒 → 80% 3秒 → 30% 1秒	23"
6	どろっとしたスムージー	50% 10秒 → 100% 20秒	30"
7	濃いスムージー	25% 4秒 → 60% 4秒 → 90% 22秒	30"
8	ラージスムージー	10% 10秒 → 30% 5秒 → 50% 5秒 → 70% 20秒	40"
9	アイスコーヒー 2	50% 1秒 → 80% 1秒 → 90% 1秒 → 100% 10秒	13"
10	濃厚なコーヒー	25% 2秒 → 50% 5秒 → 30% 5秒 → 10% 5秒 → 100% 13秒	30"
11	マルチプルコーヒー	25% 4秒 → 35% 4秒 → 50% 4秒 → 100% 13秒	25"
12	マルチプルコーヒー2	25% 4秒 → 35% 4秒 → 50% 4秒 → 100% 18秒	30"
13	アイスカプチーノ	15% 2秒 → 30% 3秒 → 45% 3秒 → 60% 3秒 → 75% 3秒	14"
14	アイスカプチーノ ラージ	15% 4秒 → 30% 3秒 → 45% 4秒 → 60% 3秒 → 75% 4秒	18"
15	ミディアムシェイク	60% 5秒 → 30% 7秒 → 20% 13秒 → 15% 3秒	28"
16	ラージシェイク	50% 2秒 → 100% 3秒 → 25% 5秒 → 21% 5秒 → 15% 5秒	20"
17	スモールシェイク	15% 1秒 → 35% 1秒 → 58% 4秒 → 40% 1秒 → 25% 8秒	15"
18	濃厚なシェイク	40% 2秒 → 80% 4秒 → 50% 6秒 → 75% 6秒 → 100% 7秒	25"

No	レシピプログラム	作動アルゴリズム	作動時間
19	マルチプルシェイク	10% 5秒 → 32% 5秒 → 54% 5秒 → 77% 5秒 → 100% 5秒	25"
20	アイスクリームドリンク	55% 5秒 → 25% 7秒 → 12% 16秒	28"
21	アイスコーヒー	100%まで急速に増加	10"
22	濃厚なブレンド	15% 7秒 → 32% 5秒 → 49% 5秒 → 66% 5秒 → 85% 6秒	28"
23	マルチプルブレンド	20% 2秒 → 40% 4秒 → 51% 6秒 → 62% 6秒 → 75% 7秒	25"
24	1-2杯分のカクテル	90% 13秒	13"
25	3-4杯分のカクテル	15% 2秒 → 30% 3秒 → 45% 5秒 → 72% 3秒 → 100% 12秒	25"
26	ジュース	10% 10秒 → 30% 2秒 → 50% 2秒 → 70% 16秒 → 90% 20秒	50"
27	ミックス	10% 7秒	7"
28	多用途 1	10% 2秒 → 30% 2秒 → 70% 10秒	14"
29	多用途 2	15% 10秒 → 40% 2秒 → 70% 13秒	25"
30	多用途 3	10% 12秒 → 50% 4秒 → 60% 4秒 → 70% 20秒	40"
31	多用途 4	60% 50秒	50"
32	一般的なプログラム1	100% 25秒	25"
33	一般的なプログラム2	20% 9秒 → 40% 9秒 → 60% 9秒 → 80% 9秒 → 100% 9秒	45"
34	一般的なプログラム3	40% 8秒 → 15% 8秒 → 90% 8秒	24"
35	一般的なプログラム4	45% 6秒 → 51% 7秒 → 59% 7秒 → 67% 7秒 → 75% 8秒	35"



セッティングモード

* モーター使用時間、使用回数、モーター温度状況の確認、DIYレシピモード、ボタンのLED明るさ調整、防音カバーインターロック機能設定、手動モードの連続使用時間の設定、工場出荷時のリセットが可能です。

順序	内容	ディスプレイ
1	<p>セッティングモードボタンを押してセッティングモードに入ります。 *ダイヤルを時計回りに回すと、設定したいメニューに移動できます。</p> <p>セッティングモードのメニュー順序</p> <p>モーター総使用時間 → モーター総使用回数 → モーター温度状況 → DIYレシピモード → ボタンの明るさ調整 → 防音カバーインターロック機能設定 → 手動モードの連続使用時間設定 → 工場出荷時の初期化</p>	
2	<p>モーター総使用時間</p> <p>モーター総使用時間の確認が可能です。 * モーター使用時間は[時間/分/秒]で表示されます。</p>	
3	<p>モーター総使用回数</p> <p>[モーター総使用回数]の確認が可能です。</p>	
4	<p>モーター温度状況</p> <p>モーター温度の確認 (NORM-WARM-HOT) が可能です。 - NORM: 正常作動状態の温度 - WARM: 正常作動には問題はない限界温度 - HOT: モーターが過熱され冷却が必要な温度</p>	
5	<p>DIY レシピモード</p> <p>DIY レシピモードにアクセスが可能です。 * 詳しい設定方法はp.24DIY レシピプログラム設定を参照してください。</p>	

*セッティングモードボタンを押すとディスプレイにCOMPLETEDと表示され、設定が完了します。

*設定を取り消す場合、ダイヤルを2秒間押すと取り消しが可能です

順序	内容	ディスプレイ
6	<p>ボタンの明るさ調整</p> <p>ボタンの明るさ調整が可能です。 * 明るさ調整方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ダイヤルを押すと明るさ調整モードがアクティブになります。 ② ダイヤルを操作して、希望の明るさ(1~5番)を選択します。(数字が大きいくほど明るくなります)。 ③ 希望の明るさを選択した後、セッティングモードボタンを押すと設定が完了し、メイン画面に戻ります。 	 <p>LED 明るさ1 設定</p> <p>LED 明るさ5 設定</p>
7	<p>防音カバーインターロック機能設定</p> <p>防音カバーが完全に閉じた状態でブレンディングが作動するように基本設定されています。基本設定モードを変更したい場合は、以下の設定方法を参照してください。 * 設定方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ダイヤルを操作して'Working'と'Stop'の選択ができます。 Working: ブレンディング中に任意で防音カバーを開いてもブレンディングが継続 Stop: ブレンディング中に任意で防音カバーを開くとブレンディングが停止 (基本設定モード) ② 選択の後セッティングボタンを押すとセッティングが完了します。 	 <p>カバーオープン、ブレンディング作動</p> <p>カバーオープン、ブレンディング停止</p>
8	<p>手動モードの連続使用時間設定</p> <p>30秒から最大3分まで作動できるように設定可能です。 (出荷時の初期設定：1分30秒) 手動モードの連続使用時間設定方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ダイヤルを押すと、手動モードの連続使用時間設定モードがアクティブになります。 ② ダイヤルを操作して、希望の時間を設定します。(30秒~3分) ③ 希望の時間を設定した後、セッティングモードボタンを押すと設定が完了し、メイン画面に戻ります。 	
9	<p>工場出荷時の初期化</p> <p>工場出荷時の初期化が可能です。 工場出荷時の初期化設定方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① セッティングモードでダイヤルを操作して工場出荷時初期化モードを選択します。 ② 工場出荷時初期化モードでダイヤルを2秒間長押しすると、工場出荷時初期化の待機状態になります。 ③ 工場出荷時初期化の待機状態でセッティングモードボタンを押すと、工場出荷時初期化が完了します。 	 <p>工場出荷時初期化モード選択</p> <p>工場出荷時初期化待機</p>



DIY レシピプログラムの設定

順序	内容	ディスプレイ
1	設定モードボタンを押し他後、ダイヤルを操作してDIYレシピモードにアクセスします。	
2	DIYレシピモードでダイヤルを1回押してDIYレシピ設定モードにアクセスします。	
3	ダイヤルを操作して、設定したい区間 (1~5) を選択します。	
4	区間を選択した後、ダイヤルを操作してブレンディング作動方式を設定します。 * M: 瞬間作動(^1^)/ブレンディング(=1=)モードから選択 P: 回転速度選択 T: 作動時間選択	
5	設定モードボタンを押すと、設定が完了します。画面には [COMPLETED] と表示されます。 * 設定を取り消したい場合は、ダイヤルを[2秒間]長押しすると取り消しができます。	



サービスを依頼する前に

* 製品から異常な音、異臭、煙が出た場合は、すぐに電源プラグを抜いて、直ちにサービスセンターに連絡してください。

使用中に異常が発生した時

■ 異常な騒音がする時

- コンテナの回転状態 (ベアリング) を確認してください。(コンテナを本体から分離して裏返し、コンテナ底の刃セットのギア部分を手動で回した際に回転が滑らかでなく異音が発生した場合は、必ず製品の点検を受けた後に使用してください。)
- 製品を停止させた後、コンテナと防音カバーのセット状態を確認してください。
- 材料の量を確認してください。(P7.標準量を確認)
- 材料のサイズを確認してください。

■ モーターが回転しない場合と作動中止まる場合

区分	名称	症状	処置事項	ディスプレイ
モーターエラー	-	モーターが回転しない場合	- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。 - 本体の背面にある電源スイッチがオンになっているか確認してください。 - コンテナと本体が正常にセットされているか確認してください。	
	ERROR M-1	モーター保護のためモーターセンサーが働いた場合	- 材料ごとの標準量に合わせてコンテナに材料を入れた後、再度作動します。継続的に作動しない場合ドライブソケットの損傷/摩耗を確認してください。 - 本体を涼しい場所で30分以上、冷ましてから使用してください。	
	ERROR M-2	モーターの温度上昇でモーターの温度センサーが働いた場合	- コンセントから電源プラグを抜きます。 - 本体を涼しい場所で30分以上、冷やしてから再度作動します。	

■ 作動中に本体が少しずつ移動する場合

- 本体の底に付いているゴムパットに油、ほこり、水またはテーブルの水気を拭き取ってください。

- コンテナSet, ドライブソケットは消耗品であり、目に見える摩耗、ひび割れ、または破損がないか定期的に点検してご使用ください。(部品の寿命は使用方法と使用回数によって異なります。)



製品の規格

モデル名	CB850P
定格電力	AC100V, 50/60Hz
消費電力	1,300W
製品サイズ	233 x 255 x 459(mm)
定格時間	最大3分未満(1回基準)
重量	7.4kg
コンテナ容量	ミキサーの最大容量：1,400ml（一般ブレンディングの基準） - 一般材料（果物、野菜、水など）の推奨使用量：1,400ml - 乳製品（牛乳、豆乳、粉ミルクなど）の推奨使用量：800ml
製造元	(株) NUC 電子
製造国	大韓民国

使い方・お手入れ・修理に関するお問い合わせ
クビンス・カスタマーセンター
フリーダイヤル：☎ 0120-816-861
(営業時間/平日 10:00~17:00)

輸入者名：株式会社NUC JAPAN
住所：〒104-0043 東京都中央区湊1-6-2 JKHDビル3F
www.kuvings.jp

クビンス・ジュース製品の保証書

型名			
製造番号(S/N)			
お客様様	お名前	ふりがな	
	ご住所	〒 - - 電話() - -	
お買い上げ年月日		無償保証期間	お買い上げ日から
年 月 日		本 体	1年間
お買い上げ店	住所・店名・電話		

※ご記入いただく個人情報は、当該業務に関してのみ使用させていただきます。

本書は、本書の記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

- 保証期間中取扱いについて、取り扱い説明書の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理をさせていただきます。商品と本保証書をお買い上げの販売店にご持参の上、修理をご依頼ください。
- この製品に対する保証は上記（項目1）の修理に限られます。この製品の故障が原因で生じた種々の費用、ご不便ないし不都合、精神的な損害、その他すべての付随的または間接的損害については補償いたしかねます。
- 保証期間中の修理についてご不明の場合は、弊社 kuvings 専用サイト(www.kuvings.jp)のお問合せフォームよりお問い合わせください。
- 送付される場合、柔らかい紙やクッション材で包んで箱に入れて傷がつかないようにしてください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合 および本書に記載の字句(型番・製造番号など)を書き換えられた場合
 - ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損害
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下・圧力などによる故障および損傷
 - 火災・地震・風水害・雷・その他天災事変・虫害・塩害・公害・ガス害（硫化ガス等）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷
 - 不都合の原因が本製品以外（外部要因）による場合
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または弊社 kuvings 専用サイト(www.kuvings.jp)のお問合せフォームよりお問い合わせください。
- 保証の対象となる部分は本体のみで、付属品は保証の対象となりません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様へのお願い

- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げの販売店名が記載されているかお確かめください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

株式会社NUC JAPAN / 東京都中央区湊1-6-2 JKHDビル3F / 〒104-0043
カスタマーセンターフリーダイヤル：☎ 0120-816-861





Memo

A series of horizontal dashed blue lines for writing, filling the majority of the page.



Memo

A series of horizontal dashed blue lines for writing, filling the majority of the page.



Memo

A series of horizontal dashed blue lines for writing, filling the majority of the page.



Memo

A series of horizontal dashed blue lines for writing, filling the majority of the page.